八幡製鐵所は引續き怠業

午後に至り警官警戒の下に三分の一漸く就業

運炭用の機關車動かず

六日——特派員八幡電報

午後に至り製鐵所中央機關も完全に其動力を發揮するに同時に工場の三分の二は警官憲兵の警戒裡に作業に着手せるも他の三分の一は全然怠業を背ぜず殊に製鐵所動力の生命たる運炭用の機關車を操縦すべき堂山機關庫の職工は怠業を繼續しつゝ

[illegible]

製鐵所側の頑固不[illegible]

回答に慊形勢頗る險惡

暴動化の懼ありとて小倉聯隊出動を準備せり

[illegible]

職工側の有利なやうなる回答を投入し得て憂が無なつた

[illegible]

職工側は怠業を繼續しつゝ[illegible]に依つて滿足なる回答を得んと回答解の來るを待つたが、午後六時の期限に至れども[illegible]

役員は[illegible]の白仁長官より到達したる回答文なりとて職工側に示したる內容の概略は下の如きものであつた曰く一、要求の一部は到[illegible]

[illegible]

十時間[illegible]

[illegible]

秘密裡に集合して製鐵[illegible]

[illegible]

全滅

蛮語

憂慮さるゝは解決方法

兵器上の大問題

東京電兵工廠長宮田中將談

朝鮮平壤の兵器製造所を視察の歸途八日朝下關に着したる東京砲兵工廠長宮田中將は下關驛頭で不安氣な面持にて遙に八幡方面の空を見遣り乍ら「八幡製鐵所同盟罷業は自分等の所管事務と密接重要な關係があるので事件突發以來

電報で 經過の通知を受けて居るが鎔鑛爐の火ん落してゐないさうだから未だ不幸中の幸

だが若し火を落したら軍器製造の上に大支障を來す事は勿論、ある今度の職工側態度は同盟罷業といふよりも寧ろ暴行といふべき犯罪だらう東京方面の各工場に於ても現在の職工待遇は何れも出來る丈け優遇しつゝあるのだから職工自ら顧る處がなければ各工場

閉鎖の外はなからう

職工自ら天に向つて唾するに等しき愚を演じつゝあるを知らだけれはならぬ今や米國の如きは職工及其他の勞働者の橫暴に屈却して寧ろ壓制的政策を執りつつあるではないか今回自分の見も深く憂ふる處は事件の解決方法の如何であつて其方法を誤れは陸海軍各工場は勿論

北九州

一圓の工業に由々敷影響を及ぼすであらうと心配氣に語つた尙宮田中將は道歸朝した大阪砲兵工廠提理稜彥六少將は下關で宮田中將と別八幡製鐵所の罷業狀態を調査し倉兵器支廠を視察し一兩日の後任する筈（下關電話）

東宮殿下

沼津へ御還啟

七日葉山御用邸へ參伺の東宮下には八日午後二時十五分沼津御發車五時沼津御用邸に遊ばされた（沼津電話）

鑄鐵爐を取捲く

非常汽笛を吹き鳴らし

[illegible]